

# 茨城県立 こころの医療センター ●茨城県笠間市

## ヒートポンプ・蓄熱システムの導入で、安心・安全で快適な医療環境を提供

【贈呈理由】環境性に配慮した高効率ヒートポンプと蓄熱式空調および蓄熱式給湯システムの導入



こころの医療センター

茨城県立こころの医療センターは、県内における精神科医療の基幹病院として精神障害者の診断治療から社会復帰まで一貫した医療を提供している。また政策医療として、薬物中毒医療や精神科救急医療、児童・思春期医療などを実施している。

2011(平成23)年10月には新病院をオープンさせ、県内で初めてとなる医療観察法病棟を設けてさらなる政策医療の強化を

図る一方で、県内看護学校、医療大学などの学生を受け入れ、医療従事者の養成と医療水準の向上に努めている。また、患者にやさしくかつプライベートを考慮した病院として、

一般外来の待ち合いスペースと児童思春期外来を独立して配置するなど、患者や家族のプライバシーに配慮し、病室も個室を中心に整備して、より快適な個人の領域が確保できるレイアウト構成としている。

新病院の空調については、診察室・相談室などはヒートポンプで冷暖房を完備し、快適な医療環境を提供するとともに、共用部分には蓄熱式空調システムを導入するなど、電力負荷の平準化を図っている。

食の提供については、質の高いサービスを効率的かつ低コストで実現するため、電気回転釜、スチームコンベクションオーブンなどの電化厨房を導入し、衛生的で質の高い給食を提供している。また給湯についても、夜間電力で湯がつけられる業務用エコキュートを導入。すべての機器を電化にすることで、患者や来院者により安全・安心な医療を提供し、かつ環境にやさしい病院施設となっている。

### 茨城県立こころの医療センター

所在地:茨城県笠間市旭町654  
 建築設計:久米・早川建築事務所JV  
 建築施工:安藤建設・要建設・菅原建設JV  
 蓄熱設備設計:久米・早川建築設計JV  
 蓄熱設備施工:暁飯島工業・水戸管工事特定JV  
 延床面積:16,848㎡  
 竣工:2010年(新設)

#### ●蓄熱設備概要

エコ・アイス(個別分散) 13馬力相当×3台(日立アプライアンス) 蓄熱槽:7㎡  
 業務用エコキュート 40kW×10台(三菱電機)  
 貯湯槽:65㎡